

『華麗なボールさばきに感動！』

『華麗』という言葉を書き浮かべたのは何年振りだろう。6月21日(土)、町総合体育館で行われた『第5回鹿児島県地域選抜フットサル大会』で県内8地区から選ばれたファンタジスタのプレーに、その言葉がでてきた。パス・トラップ・ドリブル・シュート。どのプレーを見てもテレビで映し出されるプロサッカー選手の動きそのもの。

そのなかで、ひときわ輝いて見えるのは『大崎選抜チーム』。予選から勝ち続け、いよいよ霧島選抜チームとの決勝戦。面白いように大崎選抜チームがゴールを決め、楽勝ムードで前半を折り返すが、後半に入り霧島選抜チームも粘りを見せ1点差まで追いあげる。ラスト5分をきったところで大崎選抜チームがだめ押しの1点を入れると息を吹き返し、粘る霧島選抜チームを振り切り優勝した。

息をのむ試合展開に、カメラを握る手が震えたことを今でもはっきりと思い出す。



『青少年海外研修出発式！』

今年で7回目となる『大崎町青少年海外研修事業』の出発式が7月18日(金)に役場応接室で行われました。

この事業は、町内に住む高校生を対象に募集し、国際性豊かな青少年を育成することを目的に実施されています。研修先は、アメリカ・ワシントン州シアトル市で、約1か月間ホームステイしながら現地の学校に通います。2人の高校生は「将来の夢に役立てるため、たくさんのお話を学んできたい」と話してくれました。

写真右側 今吉賢斗くん(尚志館高校1年)

写真左側 平野詩歩さん(志布志高校2年)

『第24回合同福祉スポーツ大会！』

7月1日(火)、町総合体育館で『第24回大崎町合同福祉スポーツ大会』が開催され、町内の福祉団体、福祉施設から9団体(約300人)が参加しました。

競技は、玉入れや町民体育祭でもおなじみの、第一ゲートやジャンケン大会などの全12種目で、各種目に大きな声援が送られました。

昼食前には大崎幼稚園の園児による鼓笛隊の演奏やお遊戯も披露され、参加者は大変喜んでいました。会場を後にする人たちからは「面白^{おもっし}かった。また来年もこんならね。」という声があちらこちらで聞こえてきました。

